

# 「存在の力」

Gazing at Existence

畑 鉄彦 TETSUHIKO HATA

Department of Photography

ものの存在は力である。石の力は奥深くしまい込まれていることが多い。そのしまわれた所が深ければ深いほど静かであり、強くしかも激しい。表層に表れている力はだれの目にも明らかである。しかし、深い位置の力は固であって、その存在は静寂であり、潜んでいる。

これらの力が時として私の眼前に姿を見せる。ある物は待ち受けるように、そしてある物はほとぼしるように。それは私の視線をとらえる。その時、私は存在を確信する。





